

# 円安が経営に及ぼす影響調査

—結果概要報告書—

平成27年7月



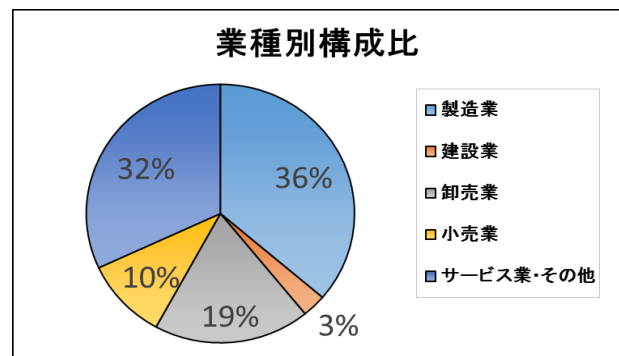
甲府商工会議所

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 円安傾向が続く為替相場が県内経済にどのような影響を及ぼしているのかを調査する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 平成27年7月3日(金)～7月10日(金)
4. 調査対象： 当所会員 392事業所
5. 調査方法： FAX調査
6. 有効回答数： 69
7. 有効回答率： 17.6%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入。

### <業種別回答数>

	回答数	構成比 (%)
製造業	25	36.2
建設業	2	2.9
卸売業	13	18.8
小売業	7	10.1
サービス業・その他	22	31.9
合計	69	100.0



## ◆結果概要

はじめに海外との取引の有無について尋ねたところ『輸出のみ』が13.0%、『輸入のみ』が8.7%、『輸出入』が14.5%となった。海外との取引がない事業所は、63.8%という結果となった。

次に122～124円（調査実施時期）を推移する円安傾向をどのように捉えているかを尋ねたところ、最も多かった回答は46.4%の『特に関係ない』となった。続いて多かった回答は『円高の方がメリットがある』の39.1%となり、『円安の方がメリットがある』は14.5%で最も少ない結果となった。

次に調査対象企業にとって望ましい為替レートを尋ねたところ、『101～105円』という回答が20.3%で最も多い結果となり、続いて『96～100円』と『116～120円』が15.9%となった。円相場120円をひとつの基準にみると、120円以下の回答に76.7%が集中している。これらを踏まえ、現在あるいはこれ以上の円安傾向は会員企業にとってはあまり歓迎されていないことが伺える。

続いて円安が実際に会員企業に与えている影響について尋ねたところ、最も多かった回答は『現在のところ特に影響は表れていない』で、44.9%となった。続いて多かった回答は34.8%の『売上減・原料高騰など悪い影響が表れている』となり、『売上増・受注増など良い影響が表れている』の11.6%が更に続いた。

次に「ギリシャのデフォルト（債務不履行）問題は、貴社に対し影響があるか」を尋ねたところ、『わからない』と回答する事業所が最も多く 60.9%となった。『影響がない』という回答は 27.5%となり、『影響がある』という回答は最も少なく 11.6%となった。このことから、ほとんどの事業所では直接的にギリシャのデフォルト（債務不履行）問題は影響がないと感じている。

最後に 130 円以上に円安が進行した時への対応を尋ねたところ、『為替変動はあまり関係ない』とする事業所が最も多く、31.4%となった。また、17.1%と 2 番目に回答の多かった『その他』の内容としては「仕入先、商品の見直し」や「売価を上げて対応する」、「自社の業務内容の調整」といった回答が見られた。次いで『海外の仕入れ先への値下げ要請及び見直し』と『輸入量の調整及び国内調達へのシフト』が同じ 10.0%となった。

## ◆結果詳細

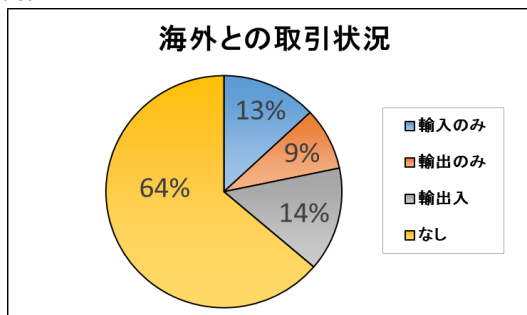
### Q1. 『海外との取引はありますか？』 [択一回答]

#### ◆ 36. 2%の事業所が『海外との取引がある』と回答

海外との取引の有無について尋ねたところ、海外との取引がある事業所が 36.2%となり『なし』と回答した企業が 63.8%となった。海外との取引がある企業の内訳では、『輸入のみ』の事業所は 13.0%、『輸出のみ』の事業所は 8.7%、『輸出入』の事業所は 14.5%であった。全体でみると 6 割以上の事業所が直接的に海外との取引がないことわかる。

#### Q1.海外との取引はありますか？ （単位：％）

	回答数	構成比(%)
輸入のみ	9	13.0
輸出のみ	6	8.7
輸出入	10	14.5
なし	44	63.8
合計	69	100.0



### Q2. 『貴社としては、122～125円を推移する最近の円安傾向をどのように捉えていますか？』 [択一回答]

#### ◆ 39. 1%の事業所が『円高の方がメリットある』と回答

最近の円安傾向をどのように捉えているか尋ねたところ、『円高の方がメリットある』と回答した事業所は 39.1%で、『円安の方がメリットある』と回答した事業所は 14.5%となった。また、『特に関係ない』と回答した企業は 44.9%となった。今回の調査では、円安の方がメリットがある事業所が少ないことがわかる。

Q2. 貴社としては、122～125 円を推移する最近の円安傾向をどのようにとらえていますか？

	回答数	構成比(%)
円高の方がメリットある	27	39.1
円安の方がメリットある	10	14.5
特に関係ない	32	46.4
合計	69	100.0

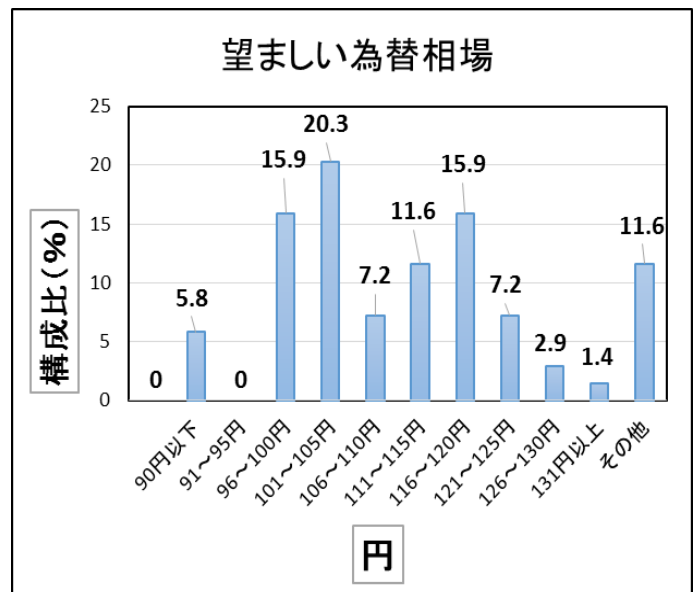
Q3. 『貴社にとって望ましい為替レートはどの程度ですか？（1 ドルあたり）』 [択一回答]

◆ 36. 2%の事業所が『96～105 円』の間の為替レートと回答

各事業所に最も望ましい為替レートを尋ねたところ、『101～105 円』が最も多く 20.3%となった。また、現在（7月中旬）の為替レートが含まれる『121～125 円』においては 7.2%が望ましいと回答している。また、100 円以下の円高を望む事業所は 21.7%となり、逆に 126 円以上の円安を望む事業所は 4.3%となった。回答状況から、比較的円高の方が望ましいと感じている事業所が多いことがわかる。

Q3.貴社にとって望ましい為替レートはどの程度ですか？

	回答数	構成比(%)
90 円以下	4	5.8
91～95 円	0	0.0
96～100 円	11	15.9
101～105 円	14	20.3
106～110 円	5	7.2
111～115 円	8	11.6
116～120 円	11	15.9
121～125 円	5	7.2
126～130 円	2	2.9
131 円以上	1	1.4
その他	8	11.6
合計	69	100.0



その他の回答

サービス業・その他 ……会社としては関係ない（IT系）

卸売業 ……最低 120 円以下

Q4. 『貴社には、現在の円安がもたらす何らかの影響があらわていますか？』 [択一回答]

◆ 34. 8%の事業所が『売上減・原料高騰など悪い影響が表れている』と回答

現在の円安が各事業所に対し何らかの影響を合しているのか尋ねたところ、『売上減・原料高

騰など悪い影響が表れている』と回答した事業所は 34.8%となり、『売上増・受注増など良い影響が表れている』事業所は 11.6%となった。また、『現在のところ特に影響は表れていない』と回答した事業所は 44.9%と最も回答数が多い結果となった。

Q4.貴社には、現在の円安がもたらす何らかの影響が表れていますか？

	回答数	構成比(%)
売上増・受注増など良い影響が表れている	9	13.0
売上減・原料高騰など悪い影響が表れている	27	39.1
現在のところ特に影響は表れていない	31	44.9
その他	2	2.9
合計	69	100.0

#### その他の回答

**製造業** ……受注増もあるが、経費増も出ている。

Q5.『ギリシャのデフォルト（債務不履行）問題は、貴社に対し影響はありますか？』

[択一回答]

◆ ギリシャのデフォルト（債務不履行）問題に11.6%が『影響がある』と回答

ギリシャのデフォルト（債務不履行）問題に対し『影響がある』と回答した事業所は 11.6%となり、『影響がない』と回答した事業所は 27.5%となった。また、『わからない』と回答した事業所は 60.9%と最も高くなった。これより本調査の回答した事業所においては、ギリシャのデフォルト（債務不履行）問題は影響が少ないといえる。

Q5.ギリシャのデフォルト（債務不履行）問題は、貴社に対し影響はありますか？

	回答数	構成比(%)
影響がある	8	11.6
影響がない	19	27.5
わからない	42	60.9
合計	69	100.0

Q6.『今後130円以上に円安が進行・持続した場合、貴社はどう対応しますか？』

[複数回答可]

◆ 『為替変動はあまり関係ない』と回答した企業は31.4%と最も多い

現在の円安傾向が今後も進行・持続した場合、どう対応するのかを尋ねたところ『為替変動はあまり関係ない』と回答した事業所が 31.4%と最も多い結果となった。続いて、「その他」が多く「自社の業務内容の調整」や「売価を上げて対応する」といった回答がみられた。それ以降は、『海外の仕入れ先への値下げ要請および見直し』と『輸入量の調整及び国内調達へのシフト』が同じ 10.0%で続いていった。

Q5.今後 130 円以上に円安が進行・持続した場合、貴社はどう対応しますか？

	回答数	構成比 (%)
好ましい状態であり特に何もしない	4	5.7
海外の仕入れ先への値下げ要請及び見直し	7	10.0
既存の輸出先への販売強化(自社直接輸出)	3	4.3
海外生産比率の引き下げ(国内生産にシフト)	1	1.4
自社が直接輸出する企業の新規開拓	3	4.3
輸入量の調整及び国内調達へのシフト	7	10.0
輸出の窓口となる国内取引先への売込強化	6	8.6
為替変動はあまり関係ない	22	31.4
増加する来日観光客に向けた事業を展開	5	7.1
その他	12	17.1
合計	70	100.0

### その他の回答

- 製造業 . . . . . 為替予約の活用
- 卸売業 . . . . . 仕入れ先、商品の見直し
- 小売業 . . . . . 売価を上げて対応する
- サービス業・その他 . . . . . 自社の業務内容の調整

以上